



たいようぐみ クラスだよ!

2019年 6月1日

6月といえば、雨の多いうっとおしい季節を想像しがちですが、まだ保育園の周辺は緑がきれいで梅雨入りはもう少し先ようです。

子ども達は保育者にも慣れ、自分から声を出して微笑みかける子、うつ伏せ姿勢で遊んでいてふっと他の友達や先生に気づく子、自分の名前が呼ばれると、振り向いたり、ニヤッと笑顔をくれる子などそれぞれの育ちの中で、人との心地よいかかわりを積み重ねています。

さて、今月は初めての運動会。寝返りでコロコロと横移動を楽しんだり、ほふく前進のような力強いずりばいを見せてくれたり、伝い歩きでそろ〜り進んでみたりと、活発になってきた子ども達。これから、ちっちゃな足と手を動かしてもっとダイナミックになれるように、マットや階段も利用し、援助していきたいと思います。

自分で食べるっておいしい!!

少し前まで両手を下にして、保育士に食べさせて貰うのを待つ様子の1歳になったMちゃん。一呼吸置いて、食器を目の前に出すと、思わず口がお皿にパクッ。

保育士が「手を出してみようね。」と声をかけ、Mちゃんの手がおかずに触れられるようにすると、ギュッと握りしめ、指の間からポロポロとこぼれていく様子をじーっ。今度は、「手に持ったら、お口に入れるんだよ。」と声をかけながら、口に入るまでの動作に手を添えていくと、Mちゃんは「お!」というような顔で口をモグモグ!次からは、自分の手でつかみ、指が口の中に入りながらも食べていました。Mちゃんが手づかみ食べを知った瞬間でした!

「手づかみ食べ」は、自分の口に入る量がわかったり、手の感覚を使って柔らかさや温かさを知ったり、指でつまむ感覚を養ったりすることができます。

汚れや片づけが気になると、なかなか踏み出せないかもしれませんが、机の下に新聞紙などを敷いて、是非チャレンジする機会をもってみましょう。



み〜つけた!



ある朝の日。ふと窓の外を見ると、黄色い物体が網戸に!!側にいたFちゃんと一緒に恐る恐る近づいてみると…なんと!黄色いチョウチョウでした。それを見たFちゃんは、人差し指をピョコッ!かわいい指さし行動です。

「指さし」は、「言葉の前のことば」と言われています。丁寧に受け止めて、自分の言いたいことが相手に伝わる嬉しさを感じて欲しいと思っています。

おねがい

・暑くなってきたので、沐浴を始めようと思います。フェイスタオルを毎日持ってきてください。

・箱ティッシュを1箱持ってきてください。

